		事業の概要						(千円)
No.	事業の名称	でする (1) 1	事業 始期	事業 終期	総事業費 [千円]	臨時交付金充当額 [千円]	効果(事業の評価)	所管
1	エネルギー・食料品等価格 高騰重点支援金給付事業 【低所得者世帯給付金】	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ウクライナ情勢等により物価が高騰し家計を圧迫していることから、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯へ3万円の支援金を給付することにより、家計の負担軽減を図る。(対象:R5年度非課税世帯@17,183世帯、家計急変世帯@166世帯) ②支援金及び事務費。	R5.6	R5.12	566,597	566,597	給付金を支給することで、電力・ガスをはじめエネルギー・食料品価格等の物価高騰により、特に家計への影響を受けている低所得世帯への生活支援が図られた。	保健福祉部臨時特別給付金室
2	医療機関に対する物価高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ウクライナ情勢等に起因する物価高騰等の影響により、光熱水費及び食材費等の費用負担が増加している医療機関等に対し負担軽減を図るため、支援金を支給する。②支援金及び役務費。 ◆支給金額:以下の区分で支援金を支給する。 Ⅰ 病院 :15千円/床 :10千円/床 :診療所(有床) :300千円 :診療所(無床) :100千円 IV 訪問看護、助産所:50千円 V 薬局 :50千円	R5.7	R6.2	39,837	39,837	物価高騰等の影響により光熱水費等の費用負担が増加している医療機関等の負担軽減を図ることで、安定的かつ継続的な事業運営を支援し地域医療提供体制を維持することができた。	保健福祉部健 康推進課
3	保育施設等食材料費高騰対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、ウクライナ情勢等により食材料費が高騰する中、利用者等の負担を増やすことなく、栄養バランスや量を保った食事を提供する。 ②公立保育施設の賄材料費及び私立保育施設へ支給する補助金。	R6.1	R6.3	30,836	30,836	事業者や利用者の負担を増やすことなく、栄養価や質を保った安定的な給食を供給することに寄与した。	保健福祉部子 ども保育課
4	保育施設等光熱水費高騰 対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、ウクライナ情勢等により光熱水費が高騰する中、私立保育施設等に対する光熱水費の補助を行うことで、民間事業者の負担軽減を図る。 ②私立保育施設へ支給する補助金。	R6.1	R6.3	9,246	9,246	事業者や利用者の負担を増やすことなく、安定的な保育を供給することに寄与した。	保健福祉部子 ども保育課
5	道路運送事業者等支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、ウクライナ情勢等による燃料価格の高騰の影響を受け、厳しい経営状況にある市内で道路運送事業等を営む事業者に対し、事業継続のための支援として、支援金を支給する。 ②支援金及び事務費。 ◆支給区分: Iトラック運送等(貨物自動車運送事業):21台以上1,000 千円、11~20台700千円、10台以下400千円(ただし貨物軽自動車運送業のみを営む場合は21台以上300千円、11~20台200千円、10台以下100千円) Ⅱ 貸切バス等(一般貸切旅客自動車運送事業):21台以上300千円、11~20台200千円、10台以下100千円 Ⅲタクシー・介護タクシー等(一般乗用旅客自動車運送事業):21台以上150千円、11~20台100千円、10台以下50千円 Ⅳ自動車運転代行業:11台以上100千円、10台以下50千円 V海上タクシー、観光船等(一般旅客定期航路事業、人の運送をする不定期航路事業):2隻以上100千円、1隻50千円	R5.7	R5.10	82,168	82,168	燃料価格の高騰の影響を受け、厳しい経営環境にある市内で道路 運送事業者等を営む事業者に対し、支援金を支給することにより、 事業継続のための支援ができた。 交付決定件数196件 支給総額8,120万円	産業部商工課
6	信用保証料支援事業補助金	①新型コロナウイルス感染症の長期化や原油価格・物価高騰等の影響を受け、厳しい経営状況にある市内で事業を営む事業者の負担の軽減を図るため、金融機関から融資を受けた事業者に対して、宮城県信用保証協会に支払う保証料に相当する額を補助する。 ※通常の融資制度では信用保証料全体の1/2を市から信用保証協会に補給しており、残りの1/2を信用保証協会に事業者が支払っていることから、事業者の支払うべき信用保証料相当額を事業者に直接補助する。 ②支援金及び事務費。 ◆対象:令和5年2月1日から令和6年1月31日までの間に、石巻市中小企業融資制度を活用し、金融機関から融資を受けた事業者	R5.7	R6.3	9,850	9,850	石巻市中小企業融資制度を活用して金融機関から融資を受けた事業者に対し、信用保証協会に支払う信用保証料を補助することにより、新型コロナウイルス感染症の長期化や原油価格・物価高騰等の影響を受け、厳しい経営環境にある市内で事業を営む事業者の負担の軽減を図られた。 交付決定件数82件 支給総額974万6千円	産業部商工課

No.	事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	事業始期	事業終期	総事業費 [千円]	臨時交付金充当額 [千円]	効果(事業の評価)	所管
7	地域食事券事業 (3割増し食事クーポン券)	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ウクライナ情勢等による物価高騰に直面する市民生活を支援するとともに、長引く物価高で厳しい経営環境に置かれている飲食事業者等を応援し地域経済への影響を緩和するため、3割増し食事クーポン券を販売する。 ②割増に係る費用及び委託費。		R6.3	79,251	79.251	物価高騰により厳しい経営環境となった飲食事業者等を支援することで事業継続性の確保が図られた。 経済波及効果額 約3.6億円 (※宮城県経済波及効果分析ツールによる試算)	産業部観光政 策課
8	インパウンド対応力強化支援補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、ウクライナ情勢等により物価高騰に疲弊する市内の宿泊施設及び飲食店等が、アフターコロナにおけるインパウンド需要増を図るため必要となる受入れ対応の強化を図るための事業に対して支援しようとするもの。 ②補助金及び事務費。 ◆対象:市内宿泊施設、飲食店、体験型コンテンツ提供施設、交通事業者等補助率:補助対象経費の3分の2以内(【上限額】宿泊施設:1,000千円、その他の補助事業者:500千円)		R6.3	4,011	4,011	市内事業者が実施する多言語対応看板の整備や、ホームページの 多言語化を支援することで、アフターコロナにおけるインバウンド需 要増に向けた受入体制構築の一助となった。 【申請件数】 8件 【申請内容】・POSレジ導入 1件 ・多言語対応機器設置 1件 ・多言語対応機器設置 3件 ・多言語対応システム導入 2件 ・多言語対応看板設置 1件 ・多言語対応看板設置 1件	産業部観光政策課
9	燃油高騰対策事業(漁業者 対象分)	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ウクライナ情勢等に起因する燃油価格高騰により経営状況が厳しくなっている漁業者に対し、漁船の燃油購入費の一部を助成し、操業継続を支援する。(3円/Q補助) ②補助金。 ◆対象:漁業経営セーフティーネット構築事業に加入し給油実績を報告している漁船の、令和5年1月から令和5年12月までの燃料費の一部を補助(A重油、軽油、ガソリンを対象とする)	R5.7	R6.3	47,723		燃油価格高騰により、経営状況が厳しくなっている漁業者で漁業経営セーフティネット構築事業に加入している漁船に対し、漁船の燃油購入費の一部を助成することで、物価高騰の影響を受けた事業者の経営支援や負担軽減が図られた。	産業部水産課
10	燃油高騰対策事業(園芸農 家対象分)	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ウクライナ情勢等に起因する燃油価格高騰により経営状況が厳しくなっている園芸農家に対し、燃油購入費の一部を助成し、営農継続を支援する。 ②補助金及び事務費。 ◆支給金額:1年間に購入した燃油等1ℓ・㎡当たり3円		R5.12	6,527		施設園芸農業を経営する個人及び団体の負担軽減を図り、地域経済の維持安定に寄与した。 ・補助件数:100件 ・事務費:28.400円 補助金:6.499,000円	産業部農林課
11	配合飼料高騰対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ウクライナ情勢等により配合飼料価格の高騰が長引いていることから、経営に大きな影響を及ぼしている畜産農家の営農継続と経営の安定を図るため、配合飼料の購入に要する経費の一部を助成する。 ②補助金及び事務費。 ◆支給金額:R5.1~R5.12に購入した配合飼料1トン当たり2千円(上限2,000千円)		R6.3	24,620		販売を目的として家畜を飼養している畜産農家が配合飼料の購入 に要した経費の一部を助成し、営農継続と経営安定に寄与した。 ・補助件数:114件 ⇒事務費:64,200円 補助金:24,556,000円	産業部農林課
12	学校給食賄材料費物価高 騰対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、ウクライナ情勢等により食材料費が高騰する中、給食費を値上げすることなく、これまでどおり質と量の保たれた学校給食を提供する。 ②幼稚園及び小中学校給食の賄材料費に充当。	R5.4	R6.3	67,890	67,890	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、ウクライナ情勢等により食材料費が高騰する中、物価高騰による食材等の値上りに係る 財源として交付金を活用することで、給食費を値上げすることなく、こ れまでどおり質と量の保たれた学校給食を提供することができた。	教育委員会学校管理課
13	学校保健特別対策事業費 補助金	①新型コロナウイルス感染症の発生対応及び感染症対策に係る学習保障を目的として、施設の規模に応じて感染症対策の徹底を図るために必要とする物品等を購入する。 ②感染者発生対応に係る消耗品等及び学習教材(タブレットドリル)。	R5.4	R6.3	18,655	9,331	①購入物品により新型コロナウイルス感染症対策が実施でき、授業への影響を抑制できた。 ②各学校へ必要な消耗品費を配当することにより、感染対策の徹底が図られた。また、タブレットドリル導入により、ICTの活用が促進され、更に、児童生徒へ新たな学びを提供することができた。タブレットドリル活用が多い学校ほど学力調査の結果が高い傾向にあることも確認できた。	女処弦曲

								(十円)
No.	事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	事業 始期	事業 終期	総事業費 [千円]	臨時交付金充当額 [千円]	効果(事業の評価)	所管
14	保育対策事業費補助金	(新型コロナウイルス感染症に係る保育所等事業継続支援事業) ①新型コロナウイルスの感染者等が発生した場合に、職員が感染症対 策の徹底を図りながら、 事業を継続的に実施していくために行う事業に対する補助金を交付す る。 ②補助金 (ア)緊急時の職員確保を行う事業 ・職員の感染等による人員不足に伴う職員の確保等の費用 (イ)職場環境の復旧・環境整備等を行う事業 ・消毒清掃費用等	R6.2	R6.3	875		新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策を講じることができた。また、職員等の感染者が出た際にかかる経費の一部を補助することで、事業者の負担を軽減し、安定的な保育を供給することに寄与した。	保健福祉部子 ども保育課
15	教育施設等光熱水費高騰 対策事業	①学校・公民館等の住民の用に供する施設の光熱費高騰に係る財源として交付金を活用することで、安定した教育環境及び住民サービスを提供する。 ②教育関係施設等の光熱費に充当。		R6.3	15,974	15,974	新型コロナウイルス感染症の影響で冷暖房中の換気が増えたほか、ウクライナ情勢による原油価格の高騰で電力単価も上昇したが、小学校32校、中学校17校の電気料金に対し交付金を活用することで、教育環境の安定が保たれた。	教育委員会学 校管理課
16	医療機関に対する物価高騰 対策支援事業(第2弾)	①ウクライナ情勢等に起因する物価高騰等の影響により、光熱水費及 び食材費等の費用負担が増加している医療機関等に対し負担軽減を図 るため、支援金を給付する。 ②支援金及び役務費。 ◆支給金額:以下の区分で支援金を支給する。 I 病院 :15千円/床 II 診療所(有床) :300千円 III 診療所(無床) :100千円 IV 訪問看護、助産所:50千円 V 薬局 :50千円	R6.1	R6.3	36,601			保健福祉部健康推進課